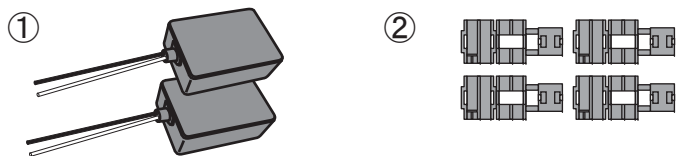


Lutia ALL91B

トヨタ車用LEDレギュレーターセット取扱説明書

この度は、CATZ 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しくお使いいただく為に、この取扱い説明書をよくお読みください。
本製品をご使用中は、この取扱説明書をなくさないよう大切に保管してください。

構成部品



No	品名	個数	No	品名	個数
①	LEDレギュレーター	2	②	エレクトロタップ	4

※注意 本製品と他社ウィンカーポジションを車両に装着すると、LEDウィンカーバルブが正常に作動しなくなったり、故障の原因となります。

他社ウィンカーポジションとの併用は、行なわないでください。

併用し、故障、車両の損傷などの不具合については、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

※他社製品のLEDバルブを使用した場合の不具合等につきましては責任を負いかねます。

ワタシノクルマを何としたい 発売元

FET エフイーディー

アサヒライズ株式会社 エフイーディー事業部

〒379-2131 群馬県前橋市西善町2004

CATZ HOT LINE TEL.027-266-7435

警告: WARNING

※ご使用になる前に必ずお読みください。

- 本製品は、12ボルト(V)自動車専用バルブです。
- 本製品には、プラス(+)とマイナス(-)があります。 取り付ける際、車両側ソケットの検電を行ない取り付けを行ってください。逆接続を行なうと、正常に作動しません。
- 本製品を、他社製品と組み合わせて使用しないでください。不具合が発生する場合があります。
- 本製品を車両へ固定する場合、周囲温度が高い場所やエンジン、ラジエター等の高温部に取付けないでください。
- 両面テープなどで取付ける際、「CATZ」のシールが貼られている面には両面テープを貼り付けしないでください。
- 本製品の分解、改造は行なわないでください。加熱やショートの原因となり、車両火災の原因になる恐れがあります。
- 本製品やLEDバルブを、落下や無理な力をかけたりキズを付けたりしないでください。機能低下や短寿命の原因になります。
- コネクターの脱着は、コネクターをしっかり持って、確実に行ってください。正常に接続、組付けを行なわないと、ランプ内の曇り、バルブの脱落などの原因となります。

注意

※ご使用になる前に必ずお読みください。

- 本製品は自動車専用です。自動車以外の用途には使用しないでください。
- 車両によっては、エンジン始動直後に電圧が高くなる場合がありますので、始動直後又は、点灯を行ったままのエンジン始動は避けてください。
- 幼児の手の届く場所に置かないでください。 万一、飲み込んだり、破損しケガの原因となる事がありますのでご注意ください。
- バルブの脱落や接触不良は、過熱、発煙の原因となりますので、バルブ交換をする時はバルブ形状を確認しソケットの向きを確かめて確実に取り付けてください。
- ヤケドの原因となりますので、点灯中や点灯直後は手や肌にふれないでください。
- ヤケドの原因となりますので、取付け作業際、必ず電源を切りバルブ、エンジンルーム内の熱が十分に冷えてから交換作業を行なってください。
- 火災の原因となりますので、バルブ交換時はバルブに灯具やコードの一部がふれないことを確認してください。
- 点灯中のバルブを間近で長時間見つめないでください。目か痛くなったり視力障害の原因となることがあります。
- LEDバルブが不点灯になっても、ハイフラ症状(ウィンカーの点滅が早くなる現象)が発生しない場合があります。
- 車検対応品ですが、車検場によっては検査官の目視の判断により、車検に通らない場合があります。あらかじめ、ご了承ください。その際は、ノーマルバルブに戻してください。

注意

取扱(取付)に関するご注意

※ご使用になる前に必ずお読みください。

- ウィンカー球ソケットのプラス、マイナスを確認の上、付属のエレクトロタップを使い、確実にレギュレーターハーネスを接続してください。
- 逆接続を行なうと配線の発熱、車両側ウィンカーヒューズ切れ、レギュレーターの破損の原因となりますので、極性を確認の上、接続してください。
- レギュレーターは、リア側ではなく、フロントウィンカー側の配線と接続を行なってください。
- レギュレーターハーネスは、エンジンルーム、ラジエター等の高温部に触れないように取り付けてください。
- 配線は、可動部に噛み込まないように配線してください。
- 装着後、ウィンカーレバーの操作で点灯確認を行なってください。ハイフラ症状(ウィンカーの点滅が早くなる現象)が改善しない、LEDが全て点灯しないなどの場合、プラス、マイナスの接続が間違っていないか、確認を行なってください。
※ハイフラ症状:車両側で、ウィンカーバルブの球切れを感知すると、残ったバルブの点滅が早くなる現象です。
- LEDを使用することにより、球切れ警告灯が点灯する場合があります。また、灯具穴径が小さい場合、取り付けられない車種があります。予め、ご了承ください。
- 交換を行ったバルブは、大切に保管してください。
- 取付け時、配線の長さが足りない場合、市販の自動車用電線(AV0.85)を使い長さの調整を行なってください。

レギュレーター取付け方法

ランプ、バルブの取り外しは、車両サービスマニュアルをご確認いただき、作業を行なってください。

1) 純正ソケットの検電を行ない、プラス(+)、マイナス(-)の確認を行なってください。
ウィンカーランプの純正バルブを外し、別売りのLutia LEDウィンカーバルブを装着してください。
なお、Lutia LEDウィンカーバルブには、極性は有りません。

2) レギュレーターの接続

付属のエレクトロタップを使い、車両フロントウィンカーハーネスと接続してください。

(リア側のみ交換でも、フロントにレギュレーターを接続してください。)

レギュレーター白線は、車両プラス(+)、黒線は車両マイナス(-)に付属のエレクトロタップを使い接続してください。

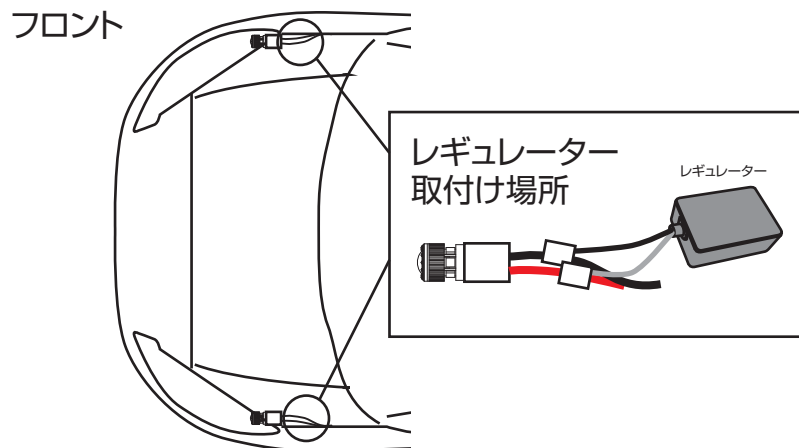
※逆接続をした状態で使用すると、配線が異常発熱、車両側ウィンカーヒューズ切れ、レギュレーターの破損の原因となりますので、極性を確認の上、接続してください。

レギュレーター接続後、市販の両面テープやインシュロックを使い、車両へ確実に固定して下さい。

※「CATZ」のシールが貼られている面には両面テープを貼り付けしないでください。

3) 装着後、ウィンカーレバーの操作で点灯確認を行なってください。

ハイフラ症状(ウィンカーの点滅が早くなる現象)が改善しない、正常にLEDが点灯しない場合は、プラス、マイナスの接続が間違っていないか、確認を行なってください。



エレクトロタップ接続方法

① 車両側ハーネスとレギュレーターハーネスにエレクトロタップで取り付けます。

② ベンチでしっかり押さえ、エレクトロタップが確実にロックが掛かったか確認してください。

※エレクトロタップ接続後、必ず、絶縁テープで、絶縁処理を行なってください。

